

シゴト

の

表現を仕事に。仕事を表現に。

メディアデザイン・ワークショップの第5回シリーズを開催します。
今回も創造的な仕事について、仙台で活躍中のプロの方々の話を聞くだけでなく、体験を通して学びましょう。

子どものための創作教室、フィギュアの原型づくり、宮城県美術館の創作室から講師をお招きします。

表現を仕事にしたい方はもちろん、今しているけれどもレベルアップしたい方、講師の個性に触れて刺激を受けたい方など、幅広い方々のご参加をお待ちしています！

カ



▼11/16 (日) フィギュアを デザインするシゴト

講師 WOO-JOE (フィギュア原型師)
せんだいメディアテーク7階会議室 a



▲11/30 (日) 美術ワークショップ のシゴト

講師 齋 正弘 (美術家/
元宮城県美術館教育普及部長)
せんだいメディアテーク7階会議室 b

▲11/9 (日) 子どもとアートを 楽しむシゴト

講師 清水千佳 (Pee-ia スタッフ)
せんだいメディアテーク2階会議室

メディア
デザイン



せんだい
メディアテーク

■ワークショップ 全3回■

◇会場：せんだいメディアテーク
会議室 (2階/7階 a/b)
仙台市青葉区春日町 2-1
代表電話 022-713-3171

◇時間：13:30~16:30 (3時間)

◇参加料：1,500円 (1回あたり)

◇定員：各回 20名
(申し込み先着順)

※12月6日の特別編は場所、時間が
異なりますのでご注意ください。

■特別編■

◇会場：一般社団法人メディアデザイン
仙台市青葉区木町通1丁目 1-11
朝日プラザ北一番丁1階
TEL/FAX 022-224-5308

タ

チ

ス

メディアデザイン
ワークショップ

全3回
+
1回

メディアデザイン・ワークショップ 「シゴトのカタチ5」

◇会場：せんだいメディアテーク会議室（2階／7階 a／b）

◇時間：13：30～16：30（3時間） ◇参加料：1,500円（1回あたり）

◇定員：各回20名（申し込み先着順）※12月6日の特別編は場所、時間が異なりますのでご注意ください。



11/9 (日) 「子どもとアートを 楽しむシゴト」

講師 清水千佳（「ピーアイ」スタッフ）

清水千佳（しみず・ちか）

仙台生まれ仙台育ち。就学前の子どもから大人までが、作品づくりや料理など多彩な創作活動を楽しむ「ハート&アート空間ピーアイ」（代表関口 怜子／仙台市青葉区立町）で、企画・ワークショップを担当。デザイン、自然食レストラン、出版社、子ども支援 NPO の事務局長など、これまでの仕事を今の活動に活かしている。著書に『この本を読んで暮らしを変える』（共著）。

《ハート&アート空間ピーアイ》
<http://www12.ocn.ne.jp/~bei/>

せんだいメディアテーク 2 階会議室

- アートで“自分になる、とは？”
- 子どもと楽しむワークのアイデア
- まちは学校、木や草も先生



11/16 (日) 「フィギュアを デザインするシゴト」

講師 WOO-JOE（フィギュア原型師）

せんだいメディアテーク 7 階会議室 a

WOO-JOE

宮城県生まれの日本人。グラフィックデザイナー兼イラストレーターを経てフィギュア原型師として独立。国内外の著作権フィギュアの製品原型を担当し、アメリカのガレージキット、日本の漫画アニメキャラクターのスタチュー、食品玩具のオマケ・フィギュア、博物館の展示レプリカ等、手がけた仕事は多数に上る。またオリジナルブランド「レノヴァティオ・ラボラトリー」にて、オリジナルフィギュア製品を大手メーカーとコラボレーション。懐かしくも新しい「ソフビ人形」としてシリーズ化して展開中。

《レノヴァティオ・ラボラトリー》

<http://renovatio.huuryuu.com>

- フィギュア原型師になるには
- 著作権フィギュアとオリジナルフィギュアの違い
- 実演！ “メイキング・オブ・フィギュア”



11/30 (日) 「美術ワークショップ のシゴト」

講師 齋正弘（美術家／元宮城県美術館教育普及部長）

せんだいメディアテーク 7 階会議室 b

齋正弘（さい・まさひろ）

1951年宮城県生まれ。宮城教育大学卒。宮城県美術館で30年以上にわたって教育普及についての研究と実践を行ってきた。子どもたちと（時には半ズボン姿で）向き合うワークショップ「美術館探検」等の活動で注目を集める。現在も週3回出勤して「美術と美術館にまつわるような相談にものる」ことを仕事にしている。著書に『造形ワークショップの広がり』（共著）、『大きな羊のみつけかた』など。

《ブログ》
<http://www.m-sai.net/>
《宮城県美術館》
<http://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>

- 美術館の教育普及活動
- “ワークショップ原理主義、とは”
- “見るアーティスト”になる



◆聞き手+特別編講師：大泉浩一（ライター／編集者）

◆大泉浩一（おおいずみ・こういち）

1960年岩手県生まれ。宮城教育大学卒。出版社、編集プロダクション勤務を経てフリー。プロスポーツ関係者や研究者、経営者へのインタビュー多数。『ワークショップメーカー、でもあり、非常勤講師を務める大学での授業や社会人向けの文章講座ではワークショップの手法を取り入れ、この「メディアデザイン・ワークショップ」では企画・運営にあたってきた。著書に『杜の都のボルパーク』『教育の冒険 林竹二と宮城教育大学の1970年代』。《メディアデザイン》<http://mediadesign.jp>

●特別編●「ワークショップの作り方」

大泉浩一（ライター／編集者）

主体的な体験と相互交流の場を提供し、深い学びと自己発見を促すワークショップについて一緒に考えます。参加者が能動的に関わるための仕掛けづくりから、講座の企画・運営まで、事例の紹介を中心に、ワークショップも交えて進めます。

◇日時：2014年12月6日（土）19：00～21：00（2時間）

◇参加料：1,000円

◇会場：メディアデザイン

（仙台市青葉区木町通 1-1-11 1F / ☎022-224-5308）

*駐車場はありません。近隣の有料駐車場、公共交通機関等をご利用ください。

◆申し込み方法◆

○次の URL からメールフォームをご利用ください。

<http://md-sendai.com/ws/mailform/>

※当日キャンセルの場合はキャンセル料を申し受けますのでご了承ください。

※メールフォームがご利用いただけない場合、次のアドレスあてに開催日・フルネーム・お電話番号・メールアドレスをお送りください。

kouza@mediadesign.jp

※メールがご利用いただけない場合、次の電話番号までお申し込みください（平日日中のみ）。070-5621-8173（担当：大泉）



主催：一般社団法人メディアデザイン

宮城県仙台市青葉区木町通 1 丁目 1-11

朝日プラザ北一番丁 1 階（〒980-0801）

TEL / FAX 022-224-5308

代表メールアドレス sendai@mediadesign.jp

ウェブサイト <http://mediadesign.jp>